

目標達成計画

作成日：平成 25年9月30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念「ゆっくり、楽しく、自由に」のとらえ方が職員によって異なる。とくに「自由」について、「集団生活の中である程度の規律は必要」という考え方から、「好きな時間に起きたり、食事をしたりしてもよいのでは」という考え方まで様々だった。	各職員の思いを出し、無理に合わせなくてもよいが、施設としてのすり合わせは行う。	9月25日の職員会議で検討し一致点を探っていく。「ゆっくり」:その人のペースに合わせて、「楽しく」:笑顔がどれだけ見られるかがバロメーターになるのではないかと 「自由に」:昼夜逆転しない範囲で、生活リズムを保ちながらの自由さ、個々人が主役になることが大切、等の意見にまとまった。 ↓ (そして、理念の職員バージョンを作成してみた) 『心にゆとりをもって』ケアをしよう 『笑顔を満開引き出す』ケアをしよう 『一人一人が主役になれる』ケアをしよう	2ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。